

十二金庫

発行日 令和 4年 6月15日 (第91号)
発行 土沢地域づくり会議 代表 新田繁夫
〒028-0115
花巻市東和町安俣6区53番地
TEL 0198-42-3255 FAX 0198-42-4234



交通安全モデル地区指定を受ける

土沢地区が、交通安全モデル地区に指定され、5月20日(金)、花巻市交通安全対策協議会会長上田東一(花巻市長)／及川聡花巻警察署長から指定書の交付を受けました。

期間は、来年3月31日までの1年間、啓発活動など様々な活動を展開していくことになります。

皆で交通安全に対する意識を高め、事故にあわない…事故を起こさない…があたり前の毎日を過ごしましょう。ご油断なく。



花巻警察署交通課長代理兼交通企画係長坂本精氏(右)より指定書の交付を受ける当会議 新田 代表

安全運転五則

1. 安全速度を必ず守る。
2. カーブの手前でスピードを落とす。
3. 交差点では必ず安全を確かめる。
4. 一時停止で横断者の安全を守る。
5. 飲酒運転は絶対にしない。

280店舗が軒を連ね アートクラフトフェア賑う

土沢アートクラフトフェアが5月3日・4日土沢商店街で開かれ、コロナ対策で減店したものの県内外の物作りアーティストが参集280店舗が軒を連ね、来場者は6万人。天気が高く、お目当てのブースへ一直線。3年ぶりの開催で商店街は終日賑わっていました。



久しぶりの賑わいに、ここ原宿みたい？

土沢地区の人口と世帯数

令和4年4月末日現在

行政区	日本人住民					外国人住民				
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第1(新地・百ノ沢)	129	182	185	367	0	0	0	0	2	2
土沢第2(鎚町)	146	149	178	327	0	1	0	0	3	3
土沢第3(中町・下町)	153	174	189	363	0	0	10	3	8	11
土沢第4(駅前・上町)	180	181	217	398	0	0	6	4	3	7
土沢第5(前郷・八日市場)	137	178	194	372	1	0	0	1	0	1
土沢第9(六本木)	253	300	345	645	0	1	6	6	1	7
合計	998	1,164	1,308	2,472	1	2	22	14	17	31

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。

要害って“何”？ 文化財巡り

仙台藩が配置した北端を守る21要害のひとつ「金ヶ崎要害」を学びます。

日時：7月8日（金）
9：30から15：00（予定）
参加料：2,000円
（昼食代、入館料、バス代充当分）

※ 詳細は6月15日配布のチラシをご覧ください。

コミセンの冷暖房料 いくらか安くなりました

5月1日から使用料が改定され、多目的ホールの冷房料が1時間当たり60円、暖房料が120円引き下げられ、他の3部屋のうち会議室①の暖房料が20円以外はどの部屋も各々10円安くなりました。

	冷暖房料	
	冷房 使用料	暖房 使用料
区分	1時間 当たり	1時間 当たり
多目的 ホール	400円	560円
会議室①	50円	100円
会議室②	50円	70円
和室	60円	100円

令和4.5.1～令和5.4.30

クッブ練習会へのお誘い…

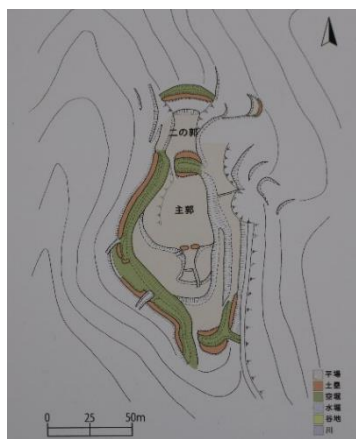
丸棒を投げてキングを倒すスウェーデン生まれのニュースポーツ「クッブ」。定期練習会を開催／10月までの毎月第1・第3水曜日／午前9時半～11時まで／会場・和田多目的広場（雨天時中止）。

ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。

＜展示パネル引用＞

東和の城館 中世 鍋倉館



旧和賀郡東和町石持にある館で、石持氏の存在が考えられる。天正9年(1581)の「和賀氏分限録」に、食禄を召し放たれ、働き次第によって家臣となれる堪忍衆の中に「石持亀倉」の名がみえる。このほかに、石持を名乗る和賀家臣衆に「石持要念」の名を見出すことができる。

館跡は、北一南に伸びる尾根の中腹に構築されている。尾根の東側はゆるやかな斜面で、西側はやや険しいがそれでも天然の要害というほどの地形ではない。縄張り

りをみると、まず尾根続きを幅6mほどの空堀で切断し、内側に土塁を築いている。さらに南側を一段掘り下げて平場を造り、二の郭としている。二の郭と主郭との間を、幅9m、深さ4mの空堀で断ち切り、西側に土橋を築いている。ここが館の搦手であろう。主郭は、南北45×東西39mの台形に近い形状で、中央部から西側は緩やかに傾斜している。主郭の南側には土塁が築かれ、そこから馬の背状の腰郭が3段造成され、その南側に大きな空堀がある。空堀の幅は8.5m、深さは4mほどで、西側に土橋が造られている。ここが大手であろうか。さらに、西側の斜面下の空堀を一端土塁で止め、一段低い南西側の広い帯郭の土塁を「L」形に曲げ、虎口と思われる施設を構築している。